

意見交換会概要

日時	平成25年 8月 27日 (火) 11 : 00 ~ 11 : 45
場所	すくすく保育園
参加者数	約60人
出席者	校区審議室 (神谷、小谷、清水)

発言者	主な意見、質問等
参加者 A	浜村に住んでいる子が青谷小学校に入れなかと相談をかけたところ、現住所の校区(浜村小)に通うようにと言われたという。どこに住んでいても自由に学校を選べるような方がいいのではないかと。何故、小規模校だけに限り選択を認めるのか。
参加者 A	クラス定員 (35人) を見直して、今の1クラスを2クラスに分けるといようなことを考えた方がいい。自分の子の世代は、今の基準で言うと1クラスで中学校卒業まで同じ顔ぶれになる。人間関係も変化なく刺激もない。クラス定員の融通をきかせて欲しい。
参加者 A	子供を増やすという考え方が無い。周りでも浜村に家を建てたり、鳥取に出て行く人が多い。人数が減るから統合という話ばかりするが、子供を増やす対策をするべきじゃないのか。役所は「学校のことは学校のこと、まちづくりはまちづくり」という縦割りの仕事ばかり。総括して考えて対策を立てることは出来ないのか。
参加者 B	前いただいた資料には校舎を建てると、その後の10年間は統合が難しいと説明であった。今の説明では建て替えしたとしても子供の数が少なくなった場合に統合という選択肢も可能であるというが、状況が変わったのか。
参加者 C	改築が決定したとのことだが、安全が確保されるプレハブ校舎を建った段階で、統合に意見がまとまれば統合に舵を切ることは可能なのか。
参加者 C	プレハブ校舎は運動場に立てるのか。その間の部活動等はどうなるのか。プレハブ校舎への移行は27年度になるのか。
参加者 C	10年以内に統合となると補助金返還の問題が生じるという。そうすると西部地域以外の市民から返還についてのクレームが起き、統合案がストップさせられるのではないかと。バードハットを作った時にも批判が起こった。青谷、気高という一部の地域のために無駄金を使うのかと市民からの反対をされた時のことを考えると心配。
参加者 D	今後、絶対、統合しないとやっていけないことは確実。それが5年後なのか10年後なのか、統合という方向性を示してもらわないと安心して子育て出来ない。とりあえず改築するが、統合は避けられないと思う。その時のために通学面や条件面を詰めていただきたい。統合したらこうしますという条件を示して欲しい。
参加者 C	そういう不安感が拭えないと、奥部に住む人は統合反対となる。バスはこの時間帯に出すとか、乗車位置はここを予定しているとか、1日にバスは何本出すとか、保護者の負担額はいくらなのか、部活動をする子への対応とか、そこがハッキリしない。親の負担に繋がることで、ハッキリしないことには話が進まない。親はそこが気になる。ハッキリしない段階では統合されたら困るとなる。

意見交換会概要

発言者	主な意見、質問等
参加者 C	分かっていることがあるなら、全て示して欲しい。分からないことがあったら検討出来ない、企業でも一緒のこと。あらゆる可能性を探る上でも資料を示して欲しい。資料を出したら「統合ありき」を言う人は統合反対の人で、何を言っても検討しない。資料を冷静に判断出来る人も多い。
参加者 C	青谷じゃ人間関係が固定する。部活が出来ない状況でもある。そうなるから親が鳥取のクラブチーム等に連れて行くことになり、送り迎えが疲れるという話はよく聞く。中学校があっても子供は地域にいないという状況に陥ることは確実。中学校を残しても、子供がいないという本末転倒な状況になる。結局、青谷から出て行く。
参加者 G	既存の公共交通が不便で使えないから親の送り迎えが必要となる。今ある交通システムが使えない。長い目で見て統合が必要であるならば、親としては通学のことを知っておきたい。要望があれば何時、何本出せるのか説明して欲しい。スクールバスになるのか、路線バスになるのか。具体的な情報が欲しい。
参加者 H	改築後10年以内に統合する可能性があるならば、とりあえず改築するのではなくて、とりあえず統合するということが出来ないか。子供数が増えて来た場合には、また地域、地域に学校を分ければいいのか。
参加者 I	説明資料を見ても、Q&Aを見ても話の主体が大人になっている。高齢者が地域に残したいとか、子供の姿が見えないとか、地域が過疎になるとか、大人目線での資料づくり。規模が小さいと子供の育ちがどうなのかを考えて欲しい。
参加者 J	今、中学校に通っている生徒に聞いていただきたい。部活が出来なくてどう思っているのか、遠くの学校に通うことはどう思うのか、クラス替えとか。大人ではなく、いろいろ生の声を聞いて判断すべき。
参加者 H	小規模校のいいところも書いてあるが、本当に部活も出来ない、クラス替えも出来ない、15年間同じ人間関係がいいことなのか。関係が崩れた時はどうするのか。子供がしたいことがあっても出来ないとなった時、子供にはしたいことを我慢しろ、青谷で出来ることを探せ、と大人がストップをかけるのは、すごく悲しいこと。高校になったら大規模になる訳で、中学校まで小規模でとどめておくことが本当に正しいことなのか。地域に残したいという気持ちも分かるが、子供の未来や選択肢を掴むことをどう考えているのだろう。勉強に頑張るのか、部活に頑張るのか、友達がたくさん作りたいのか、それを決めるのは子供自身。子供の声が聞こえないとか、地域で育てるとか、過疎化につながるといった意見は大人主体の考え方であり、子供のためを思ったものではない。
参加者 K	校区審議会に参加する保護者の代表はいるのか。校区審議会は全市域について対象としているのか。